

一人ひとりの患者さんに応じた

あ た た か い

看護を提供します

看護職員募集案内





看護部について

About Nursing Department

看護部長からのメッセージ

技術と感性を育み、一人ひとりに応じたあたたかい看護を

姫路赤十字病院は100年を超える歴史を有し、地域で唯一の地域がん診療連携拠点病院（高度型）、総合周産期母子医療センター、DPC特定病院群などの指定を受けた、地域医療を支える中核的な存在です。これは地域に根ざした医療を展開すると共に、高度医療にも対応していることを意味します。

近年、医療技術の進歩や地域医療包括ケアシステムの推進、生活スタイルの多様化に伴い、看護師の業務も変化しています。しかし、「患者さんご家族とのつながりを大切に心身両面のケアをする」という看護の本質は変わることなく、当院は「患者さん一人ひとりに応じたあたたかい看護の提供」に努めています。

目標とする看護を実践するためには、技術の習得はもちろんのこと、患者さんやご家族を思いやる感性が欠かせません。こうした力を備えた看護師を育成するため、看護部では教育に力を入れています。新人看護師だけでなく経験を積んだ看護師も学び合い、成長し合える屋根瓦式教育制度が大きな特徴です。新人看護師に対しては部署全体でサポートし、看護の基礎を養うと同時にやりがいを実感できるように取り組んでいます。

看護部が求める人物像は、患者さんのために常に自分を高めようとする向上心と実行力のある人。看護師はたくさんの方のよるごびに出会える素晴らしい職業です。プライベートも充実させながら、それぞれの目標に向かってキャリア発達をサポートすると共に、働き続けたいと思える職場環境づくりに取り組んでいます。



姫路赤十字病院 看護部長
駒田 香苗



姫路赤十字病院の特徴



周産期医療

「総合周産期母子医療センター」としてハイリスク妊婦の管理やハイリスク分娩に対応し、地域の母子の安全・安寧を守ります。



小児医療

NICU・GCU・小児病棟において療養環境を整え、子どもさんご家族の「げんき」のために愛ある看護を実践します。



がん医療

「地域がん診療連携拠点病院（高度型）」の指定を受け、高度ながん治療、がん相談や緩和ケア機能など、チームでがん患者さんを全力でサポートします。

訪問看護

在宅ケアセンターでは、利用者さんご家族の思いに寄り添いながら「その人らしく生きる」ことを多職種と連携して支えます。

医療的ケア（姫路市受託事業）

姫路市受託事業として、市内の養護学校において当院と学校の多職種で連携しながら医療的ケア児とそのご家族を支援します。

ゲノム医療

この地域唯一の「ゲノム医療連携病院」の指定を受け、認定遺伝カウンセラー®・がん専門看護師・緩和ケア認定看護師など専門性の高い看護師が多職種とチームで支援しています。

新人も先輩とともに学び合い、成長し合える教育体制を整えています。

キャリア開発ラダー

当院では、多様化する時代に対応して地域と協働・連携するため、専門職業人として自律して成長できる教育体制を整えています。

この教育の全ての基盤となるのが「赤十字施設の看護師キャリア開発ラダー」の継続育成システムです。当院が活用しているキャリア開発ラダーの特徴は、「実践者ラダー」を基に一人ひとりがキャリアを積み重ねられるように、「管理者ラダー」「国際ラダー」「教員ラダー」の4つで構成されています。

キャリア開発ラダーは、印象に残った事例を丁寧に振り返り、文章として表現し語ることによって「リフレクション(省察)」する機会となります。

この事例を他の看護師と共有することで看護を見つめることができ、お互いの成長につながります。これは、看護職としてとても大事な時間となります。私たちは、このリフレクションを基本としたキャリア開発ラダーをとても大切にしています。自己を見つめることは時に苦しいことかもしれませんが、患者さんの笑顔や「ありがとう」の言葉で乗り越えることができ、「やりがい」につながっています。

私たちは、皆さんと共にキャリア開発ラダーをもとに刺激し合いながら成長していきたいと願っています。



実践者



管理者



国際



教員

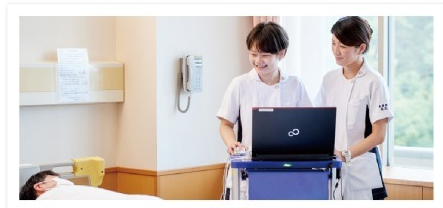
	実践者	管理者	国際	教員
V	病院単位で活躍できる	管理Ⅳ 管理Ⅲ	国際Ⅳ 国際Ⅲ	教員Ⅳ 教員Ⅲ
IV	看護部単位で活躍できる	管理Ⅱ 管理Ⅰ	国際Ⅱ 国際Ⅰ	教員Ⅱ 教員Ⅰ
III	病院単位で活躍できる者(リーダー)			
II	自律して看護活動ができる者(病棟内)			
I	指導や助言を得ながら看護活動ができる者			

屋根瓦式教育体制

屋根瓦式教育体制は、少しずつ重なり合うことで強度が増す屋根瓦のように、「教え、教えられる」ことで厚いつながりを持つチーム体制です。教えられたものが学びを深めるだけでなく、教えることによってお互いの看護に気づく機会となり、「育み、育まれる教育体制」となっています。

看護職として目指す方向や成長のスピード、学ぶ環境は人によって違います。屋根瓦式教育体制では、一人ひとりが互いに向き合うことで、成長しあえる環境となっています。

教え、教えられる看護チームのメンバーとして、私たちと一緒にあたたい看護を実践しませんか。



屋根瓦のように、「教え、教えられる」ことで厚いつながり

看護部					
師長			研修責任者		
係長			教育指導者		
チームリーダー	チームリーダー	チームリーダー	チームリーダー	チームリーダー	チームリーダー
実地指導者	実地指導者	実地指導者	実地指導者	実地指導者	実地指導者
チームスタッフ	チームスタッフ	チームスタッフ	チームスタッフ	チームスタッフ	チームスタッフ
シスタープラザ	シスタープラザ	シスタープラザ	シスタープラザ	シスタープラザ	シスタープラザ
新人看護師	新人看護師	新人看護師	新人看護師	新人看護師	新人看護師

トライみる(院内留学)

当院では、「ちょっと違う部署の看護を覗いてみたい」「今後目指す領域が自分に合っているか知りたい」など様々な理由から「院内留学」を実施しています。

トライみるによって、自身のキャリア開発を深く考える機会となります。理由はなんでもいい! 場所はどこでもいい! 時期はいつでもいい! いつでも、どこでも、誰でも、WELCOMEであなたのやる気をサポートします。

トライみるで「なりたい自分」を探してみませんか?



新人看護師の年間スケジュール

4月 ● 新入看護職員 オリエンテーション 	5月 ● 基礎看護技術(与薬) ● 交流会(院外) 	6月 ● 看護専門職者としての リフレクション ● フィジカル入門 (緊急時の対応) 	7月 ● フィジカル アセスメント (バイタルサイン) 	8月 ● フィジカル入門 (排泄) 	9月 ● マインドケア 
10月 ● 看護技術研修 (活動休息) ● 新任看護職員 フォローアップ研修 	11月 ● 看護技術研修 (医療安全) 	12月 ● フィジカル アセスメント (看護技術 シミュレーション) 	1月 ● 赤十字と看護倫理I 	2月 ● 看護倫理と グローバルヘルス 	3月 ● 心に残った看護場面 

新人・若手看護師の声

仲眞 黎那

8階東病棟

▶ 2年目



1年目でむずかしかったのは、複数の患者さんの対応です。しかし多重課題研修で学び、先輩から「一人で抱え込まずにチームで取り組むことが大事」とサポートして下さったことで、少しずつ対応できるようになってきました。

橋 芽生

ICU

▶ 2年目



ICUに来られる患者さんは年齢・疾患がさまざまなで、幅広い知識が求められます。日々勉強するなかで分からないことがあった場合は、先輩に質問や相談をして解決できるので、安心して看護に取り組んでいます。

川口 靖博

手術室

▶ 5年目



手術室での看護は独自の知識や技術が多いため、部署内の教育が重要です。当院では勉強会が活発に開かれ、基礎から最新の技術まで学ぶことができます。また私は学会に参加したことで視野が広がり、成長につながりました。

活躍する先輩看護師たち

ママナース

間村 和貴子

6階東病棟



二人の子どもを出産した際、産休・育休をとらせていただき、子どもの成長を近くで見守ることができました。復帰してからも夜間対応の院内保育所を利用できるので、安心感がありました。今は子どもが看護師として働く母親を誇らしく思っていて、「お互いがんばろう」と言ってくれることが励みになっています。

パパナース

北谷 大二郎

7階西病棟



夫婦共働きなので仕事と育児で忙しくしていますが、毎日が充実していて楽しいです。妻も当院の看護師なので、お互いにどんなサポートをすれば良いのか理解して、協力し合えることがプラスになっています。そして家族の時間をもてるように休日を合わせるなど、師長さんが配慮して下さることがありがたいです。



チーム医療・スペシャリスト

Specialist

スペシャリストの領域と人数

専門看護師

がん看護専門看護師 2名
母性看護専門看護師 1名

助産師

アドバンス助産師 20名

認定看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師 2名	乳がん看護認定看護師 2名
緩和ケア認定看護師 3名	救急看護認定看護師 1名
集中ケア認定看護師 3名	小児救急看護認定看護師 1名
新生児集中ケア認定看護師 3名	訪問看護認定看護師 1名
がん化学療法看護認定看護師 3名	認知症看護認定看護師 1名
手術看護認定看護師 2名	慢性呼吸器疾患看護認定看護師 1名
感染管理認定看護師 2名	認定看護管理者 2名

特定看護師

創傷管理関連 2名
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 11名
呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連 4名
血糖コントロールに係る薬剤投与関連 3名
感染に係る薬剤投与関連 3名

その他 認定遺伝カウンセラー® 3名
(R3, 5月現在)

スペシャリストが活躍する医療チーム

褥瘡対策ケアチーム

緩和ケアチーム

呼吸ケアチーム(RST)

感染抑制チーム(ICT)

認知症ケアチーム

栄養サポートチーム(NST)

オーラルマネジメントチーム(OMT)

排尿ケアチーム

リエゾンチーム

糖尿病療養支援チーム

活躍するスペシャリストたち

小塩 史子

MFICU
母性看護専門看護師



MFICU全体の看護ケアの質向上を目指して、妊産婦さんとスタッフの声、看護記録などをもとに、改善や新たな看護システムの構築に取り組んでいます。スタッフが懸命に看護にあたり、成果を挙げた時がいちばん嬉しい瞬間です。

井口 雅徳

ICU
集中ケア認定看護師
特定看護師



認定看護師を目指したのは、もっと重症患者さんの力になりたいと感じたのがきっかけです。研修中は先輩方が親身になってサポートしてくださり、こうした気持ちに応えるためにも、今度は後輩に知識・技術を伝えたいと思っています。

清水 智恵

救急病棟
救急看護認定看護師
特定看護師



救急外来に搬送される患者さんに対して迅速・適切な看護と診療介助を行うことと、部署内の看護師への指導が主な役割です。当院が対応する二次救急は地域医療の要であり、その一翼を担うことにやりがいを感じています。



災害救護・国際救援活動

Disaster Response / International Activities

赤十字病院では、医師・看護師・その他医療スタッフからなる救護員で構成された救護班を編成し、赤十字の使命である「災害救護」のため、訓練を積み重ねています。災害が発生すると、ただちに派遣し、救護所の設置、被災現場や避難所での診療、こころのケア活動などを行います。

災害 救護活動



〔活動実績〕

■ 東日本大震災(H23)	延べ 94名
■ 熊本地震(H28)	延べ 75名
■ 大阪北部地震(H30)	延べ 6名
■ 平成30年7月豪雨災害	延べ 8名

国際 救援活動



海外においても192カ国に広がるネットワークを活用して、さまざまな国際的な救援活動を行っています。そのなかで看護師は「どんな時にも人に寄り添い、命をつなげる」という想いを胸に、災害による生命や健康への被害を軽減するため、対象者への支援とチーム間の連携強化に努めています。

福利厚生

Benefit Program

全ての看護師が安心・安全に、やりがいをもって働きつづけられるよう、さまざまな支援制度や取り組みを実施しています。

休暇取得の促進

休みがとりやすい環境づくりを推進しています。特に看護職については、年間15日～17日と、高い有給休暇取得実績を継続しています。

育児支援

頑張る貴方のキャリアが絶えることなく、仕事と育児を両立できるよう、さまざまな制度の利用を積極的に推奨しています。

■ 育児休業(最長3年間取得可) ■ 育児短時間勤務制度 ■ 子の看護休暇

働きやすい環境整備

生活利便性の向上と仕事のスキルアップのための環境整備に力を注いでいます。

- 院内保育所(24時間保育可能) ■ 職員寮(病院徒歩圏内) ■ 職員専用の駐車場(無料)
- クリニカル・スキルス・ラボ(24時間利用可能なシミュレーションルーム)
- 認定・専門看護師等の資格取得に対する各種支援(研修出張制度、奨学金制度等)
- オンライン学習ツールの導入

スケールメリット

日本赤十字社では、全国で約6万人を超える職員が様々な分野で活躍しています。その中でも病院は、全国に91施設あり、それぞれの施設間のネットワークも構築されています。このような大規模な組織で働くことにより、以下のようなメリットがあります。

- 赤十字病院の親睦会に参加(近畿地区赤十字病院球技大会、全国スポーツ大会など)
- 生命保険、自動車保険等、各種保険に格安で加入 ■ 日本赤十字社厚生年金基金に加入

充実したレクリエーション活動やクラブ活動

職員間の親睦を深めるため、また心身のリフレッシュを目的に、レクリエーション活動やクラブ活動を行っています。

- 職員旅行 ■ クラブ活動 ■ 各種親睦会

メンタルサポート


心の健康をサポートするため、施設内外において以下のような取り組みを行っています。

- インターネットを利用したセルフケアチェックの推奨 ■ 職員専用相談室の設置
- 各種研修会の開催(新人職員向け、中堅職員向けラインケア等) ■ 院外専門機関との連携

アクセス・病院情報

Access & Information



 日本赤十字社 姫路赤十字病院

ホームページ <http://himeji.jrc.or.jp/>

〒670-8540 兵庫県姫路市下手野1丁目12番1号

TEL:079-294-2251 FAX:079-296-4050